

代表者の発表を画像配信や放送を利用して聞きます。(5月12日 生徒会総会)

福島高専の学校説明会(5/15-16)が、急きょ、オンライン説明に切り替えられました。いわき市内の感染拡大が止まず、「一斉行動」が呼びかけられたのに呼応した動きです。

高専からその通知が届いたのは1週間前の土曜日の午後。4月中に希望者を募り準備を進めていた本校の進路担当者は、すぐに専用サイトへのアクセス方法を記載した文書を作成し、3年生全員に配付しました。(※ Path No. 4 参照)

コロナは、様々な場面でこれまでのやり方を許さない状況を強いています。

本校で予定していた高校説明会(6/16-18)を中止します。

学年や学校で慎重に検討した結果、説明会と同等の内容を別の学習で代替できること。何よりも新型コロナ感染拡大防止に向け、この時期の開催は適切でないと判断したためです。ご理解いただければ幸いです。

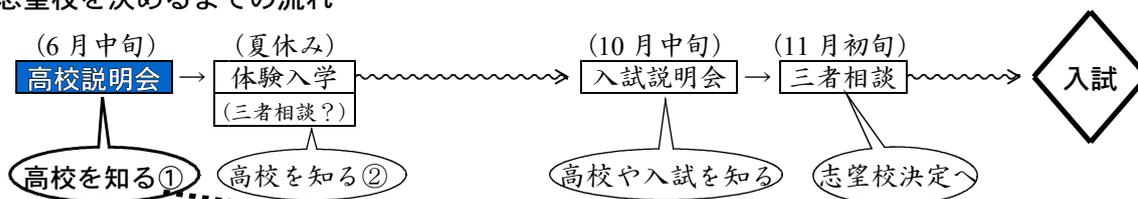
根本から変えなければならぬこと、内容を精査しできることを限定していけば可能なこと…。コロナ禍の中で、校内外を問わず新しい取り組みが模索されています。

オンライン説明会

高校説明会を中止します

「自己を知り、適切な情報をもとに、将来を見すえた進路選択を」——昨年度末(3/19)に開催した学年保護者会資料に記した言葉です。進路を選択していく上で、高校や高専に関する情報は欠かせません。そのため、本校では高校等から講師を招き説明を受ける機会を1学期と2学期の後半に設けています。しかし新型コロナの感染拡大が危惧される中、1学期に高校説明会を開催することは困難であると考えました。運動部などの大会を終えた1学期後半は、進路実現に向け目標を切り替える大切な時期です。開催に代わり、今、中学校にできることを前向きに考えていきたいと思えます。(中止に至った経緯や考え、今後の取り組み案を下に示しました。ご覧ください。)

A 志望校を決めるまでの流れ



B 高校説明会開催の有無

		R元	R2	R3	R4
高校説明会	実施日	6/12(水) 6/14(金) 5・6校時			
	会場	本校体育館	開催しない	開催しない	
	招聘校 (実施校)	6/12 桜が丘、光洋、好間、総合、緑蔭/一高 6/14 小名浜海星、平商、平工、磐農、昌平	(コロナ禍)	(コロナ禍)	
内容	1校20分説明 生徒全員(希望する保護者)				

C 高校説明会開催の良い点と課題 (R元の実施計画をもとに現状を加味)

	想定される内容	今後の学年の対応・取り組み
良い点	<ul style="list-style-type: none"> ① 高校や高専職員から直接説明を受けられ、各校の校風や学習内容の理解が進む。 ② 中体連を終え、進路に向け気持ちの切り替えが行える。 ③ 自分の進路希望を真剣に考える契機となり、夏の体験入学に主体的に取り組める。 	<p style="text-align: center;">1学期の高校説明会は開催しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 生徒・保護者に説明責任を果たす。 ② 説明会に変わる高校理解などの手立てを工夫する。 <ul style="list-style-type: none"> ア 高校紹介資料(DVD など)を活用し学活などで紹介・説明する など ③ 進路に向け、生徒の気持ちの切り替えを進める。 <ul style="list-style-type: none"> ア 第1回学力テスト(7/5) イ 進路希望調査 ウ 教育相談 エ 体験入学 など
課題・改善点	<ul style="list-style-type: none"> ① この時期に説明を受ける内容は各校の紹介に止まる。同様の内容なら資料やDVD視聴でも代替できるのではないか。 ② 生徒の志望校とは異なる他の学校の説明を全て聞かなければならない。 ③ 新型コロナの感染拡大が続く中、高校から講師を招聘し、生徒と保護者が一同に介した場で説明会を開くことが適切か。 	

【学年目標】 ■自ら判断し行動し下級生の模範となる生徒 ■自ら学びに取り組む生徒
■お互いの良さを認め、思いやる気持ちを持てる生徒

いわき市立好間中学校 郵便番号 970-1143 福島県いわき市好間町小谷作字竹ノ内1-1
電話番号 0246(36)2204 FAX 0246(36)2338